

市民 インタビュー



自宅の前でパパに撮ってもらいました

赤堀 晁味さん
(美杉町川上)

平成21年11月に娘が誕生し、去年は初めての子育てでバタバタと1年が過ぎていきました。日々成長していくわが子と共に、わたしも母親として成長させてもらえる年でした。周囲の人たちにも支えられ、無事に娘は1歳を迎えることができました。もう歩くことができるので、今年は一緒にいろいろな所に行きたいです。



樋口 明里さん
(安濃町清水)

中学生生活もあと3カ月になりました。修学旅行で沖縄に行ったことが1番の思い出です。そして、吹奏楽部の打楽器のパートでコンクールや、演奏会を目指して3年間頑張ったことはわたしの誇りです。

春からは、高校で新しい生活が始まります。また、友達を作って勉強も頑張りたいです。



森 隆司さん
(美里町平木)

去年は子ども会のキャンプや家族、仲間たちと自然豊かな三重の海、山、川で思う存分楽しんだ1年でした。そして、子どもたちの成長もつくづく感じた年でもありました。今年はいよいよ長女が中学生になります。クラブ活動などで、これまでのように家族で出掛けられないかもしれませんが、できる限り子どもたちと一緒に遊び、笑いたい!そしていろいろ語り合って共に成長していきたいと思います。



自宅の庭で夫と共に

柿本 操さん
(白山町上ノ村)

ピンク色の保険証を手にし、いよいよ中期高齢者の仲間入りをしました。同時に、わたしの朗読ボランティアとしての活動も11年目を迎え、元気と一緒にバタバタと駆け足で通り過ぎた1年でした。まさに、健康に乾杯です。さて今年は?頭に詰まった大きな袋の中身はゆっくりと「小出し」しながら歩いていこう。無計画という計画書を手にピョーンと。うさぎ年だもの。



坂口 幸寿さん
(芸濃町雲林院)

音楽好きの仲間30人ほどで作った吹奏楽グループ「芸濃ブラス」で活動しています。年に3~4回は芸濃中学校吹奏楽部の皆さんと共同で町内のイベントなどで演奏しています。長年の活動の中で、思うように上達できないのが悩みの種ですが、今年は仲間と共に、より上達を目指したいと思っています。